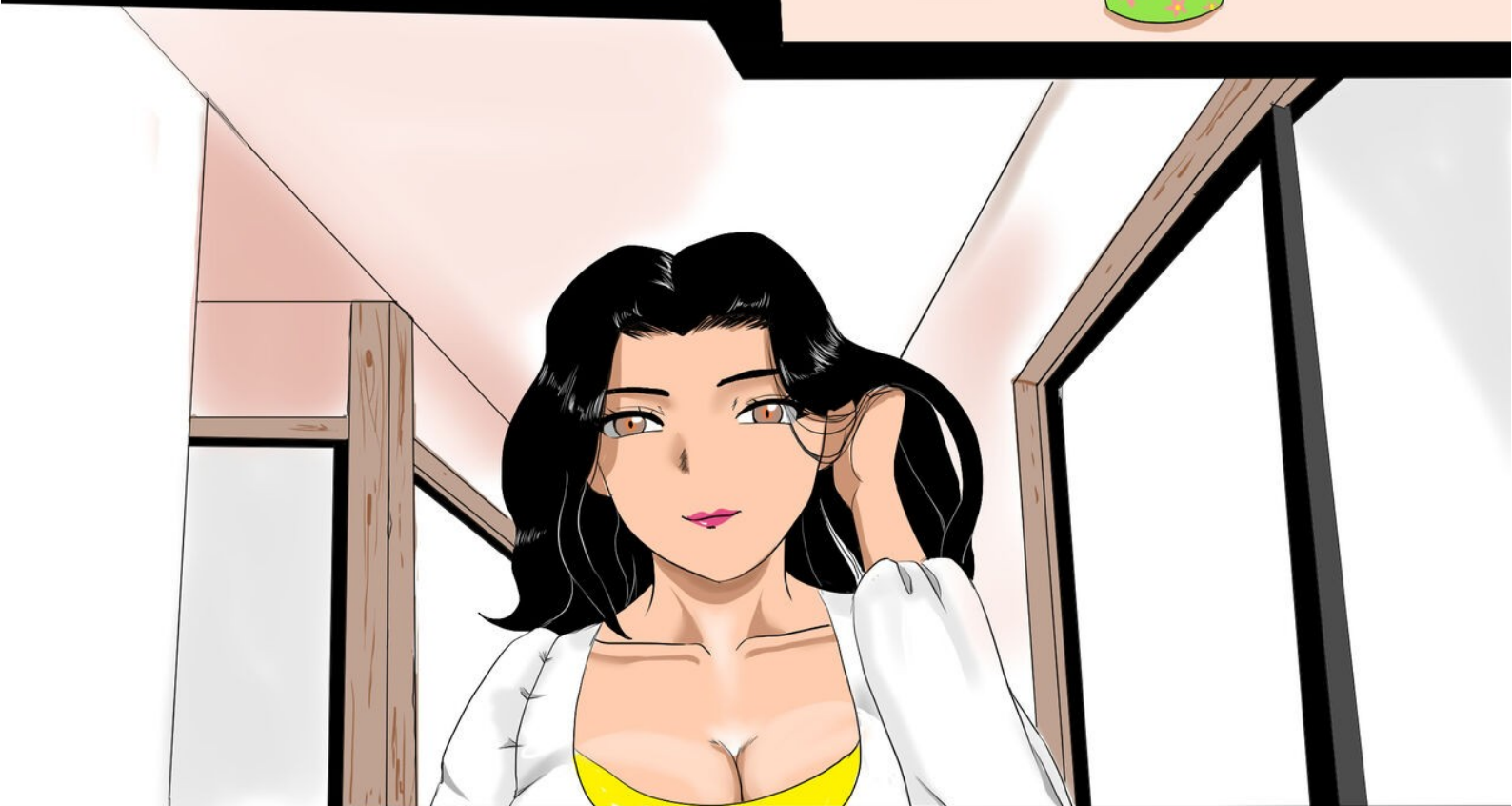


続

母の
割
高
着
目



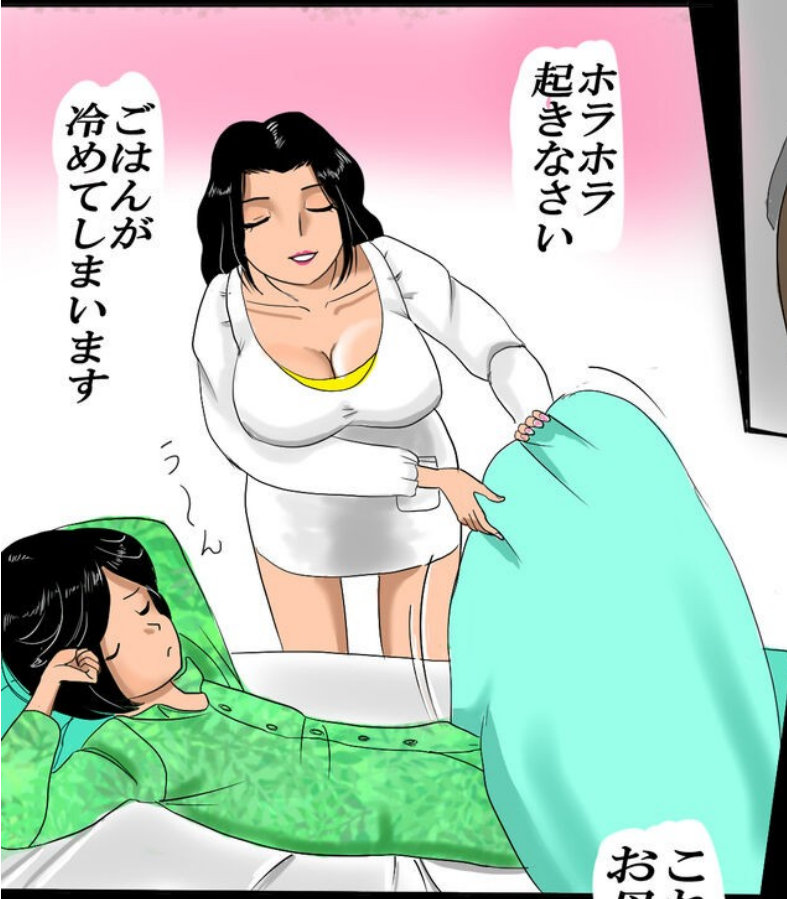




まだ
眠いです



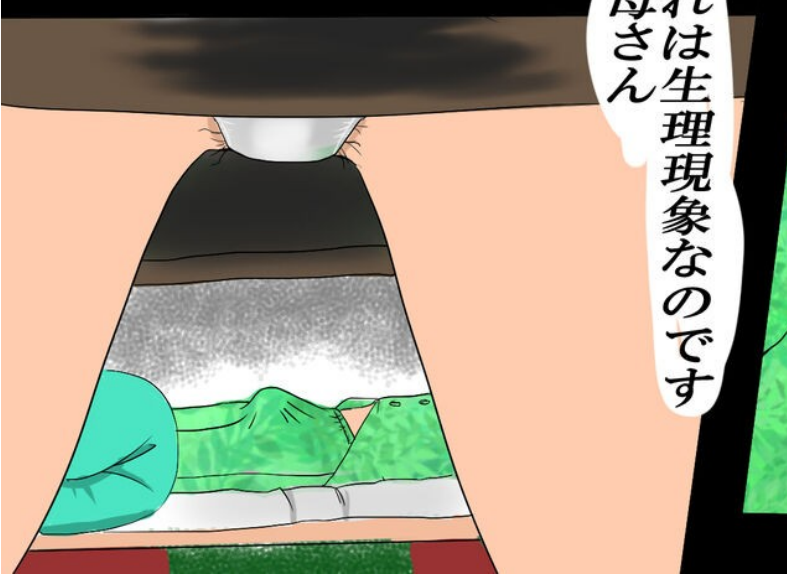
ともゆき
友文さん、
起きる時間ですよ



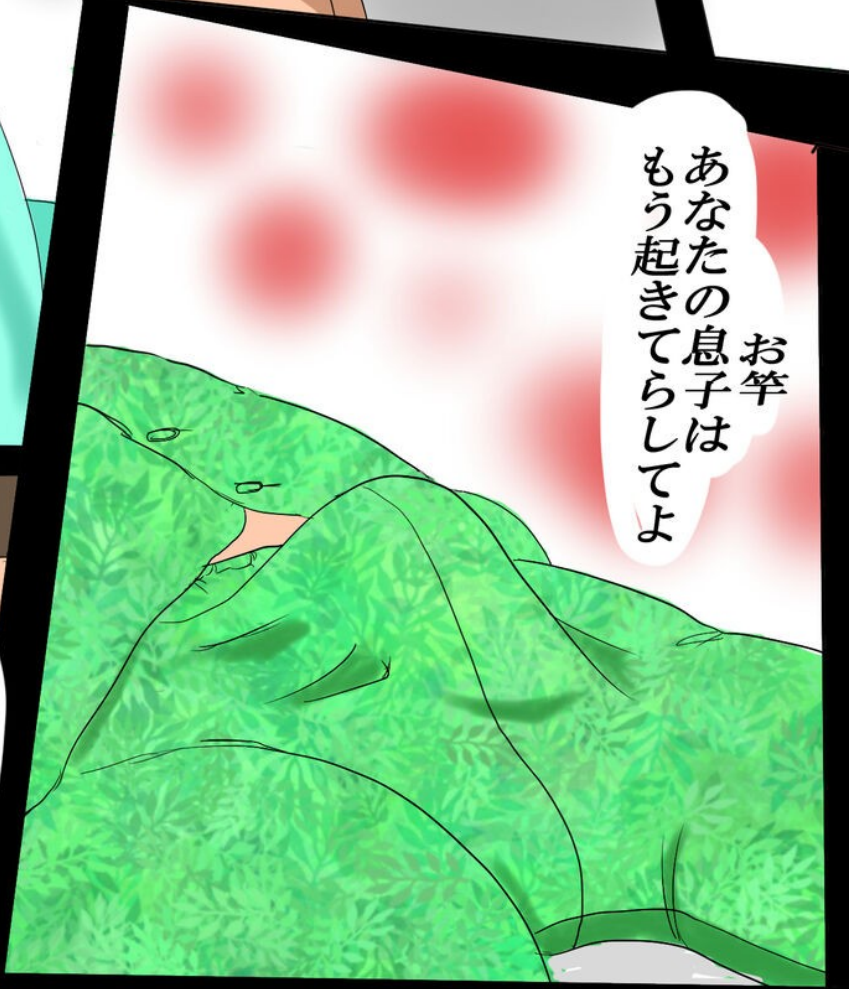
ホラホラ
起きなさい

ごはんが
冷めてしまいます

うん



これは生理現象なのです
お母さん



お卒
あなたの息子は
もう起きてらしてよ



このままではごはんが冷めてしまいます

仕方ありません



お母さんのおクチで鎮めていただかないとおさまりがいいようです

生理現象を強制的におさめるには

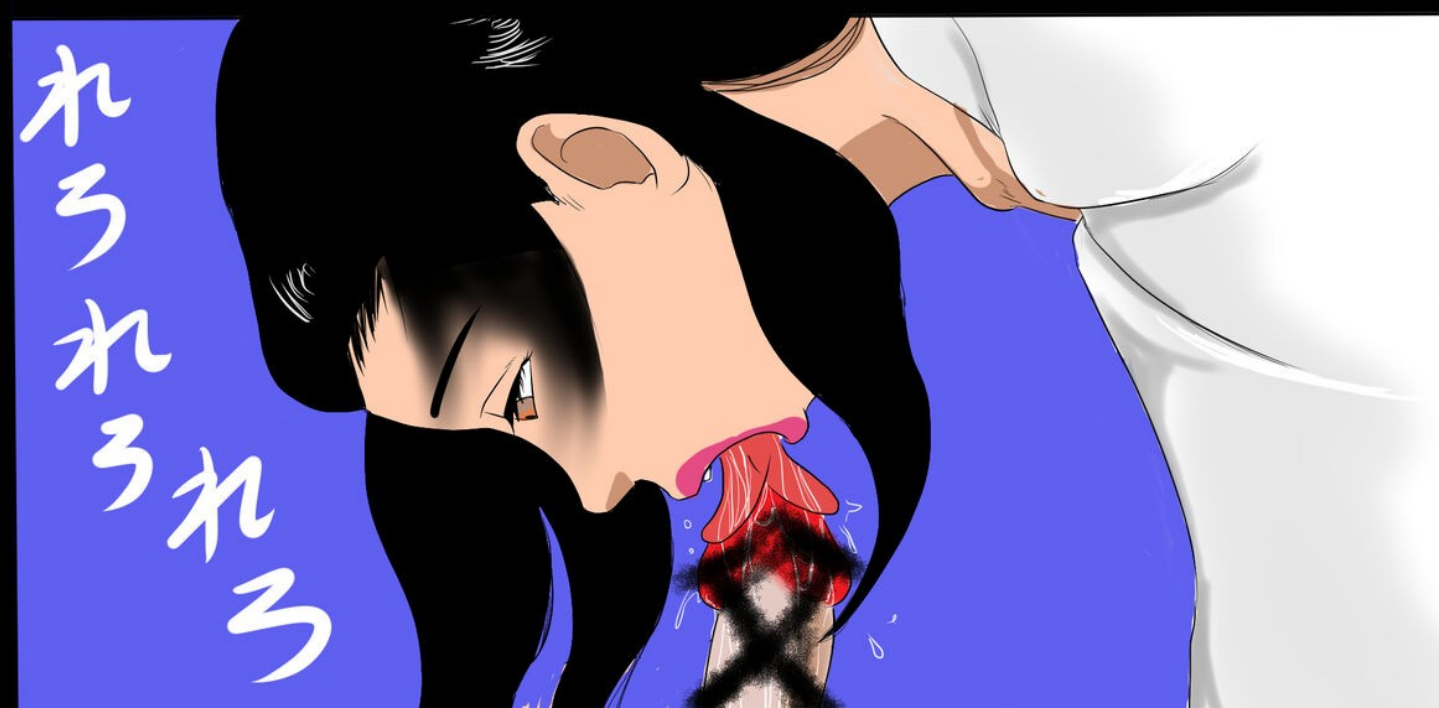
わくわく



ああ：お母さんのおクチはとっても良いです

んぱ

ちんぱ





おさまりそうにないわ

刺激がたりないのかもしれない
もっと刺激のあるモノを
ください



どんな刺激が
よろしくて？

匂いですが、
女の匂いが一番濃ゆいです
部分の匂いが嗅ぎたいです

女の匂いが一番出るトコロなんて
ワタクシにあつたかしら

ココにあるじゃないですか

あ・

男を惑わす肉壺が、
俗にゆうオ○ンコです

あの日、ママ○コから
お母さんのオマ○コから
醸し出す匂い、
お出しの匂い、
ヒダの手触り、
ボクは忘れることが
できないのです

なんていやらしい

すり

すり

タベもこの○マ○コに
お父さんの肉棒が
つきささって
いましたよね

まあ、
夫婦の営みを
のぞき見していた
のですね、
いけないことですよ

匂います、指にお母さんの
オマ○コの匂いが

く
く
ん
ん

見てください
匂いを嗅いだらボクの
息子がさらに硬くな
ってきました

この匂いを直接嗅げば
ボクはたちまち射精し
てしまうでしょう

直接嗅げば
よいのですね？



あなたが望んでいるのは
こうゆうことかしら？

ああ……

あめあめあめ



お母さん もっと腰をおとしてください
パンティがボクの
鼻に付くぐらい

ふふ、
友文さんは
本当に
パンティが
好きだね

おお：お母さんのオ○ンコの匂いが
パンティ越しに匂ってきます

ボクの男の本能が
お母さんのオマン○に
反応しています

すう
は
す

ともゆき
友文さん、そのような
いやらしい表現は
よろしくないわよ、
ワタクシまで熱くなって
しまいますわ

?

お母さん、ココからほんのり
石鹸の匂いがします

はくっ

今朝シャワーを浴びて
パンティを穿き替え
ましたねっ

あ……

おかげで
夜に染みだした
○マン○の
匂いが消えて
しまつて台無しじゃないですか

ぐいぐい

今朝ボクがお母さんの○○ンコを
このようにいじりまわすことを
想定してシャワーを浴びましたね？

違いますわ

ぐりぐり

ぐり

いいえ、あなたはいやらしい女
なので、息子にココのスジをこのように
舐られることを望んでいたのです

あああ……



どう?



お母さん、そのまま
後ろに倒れこんで
ください

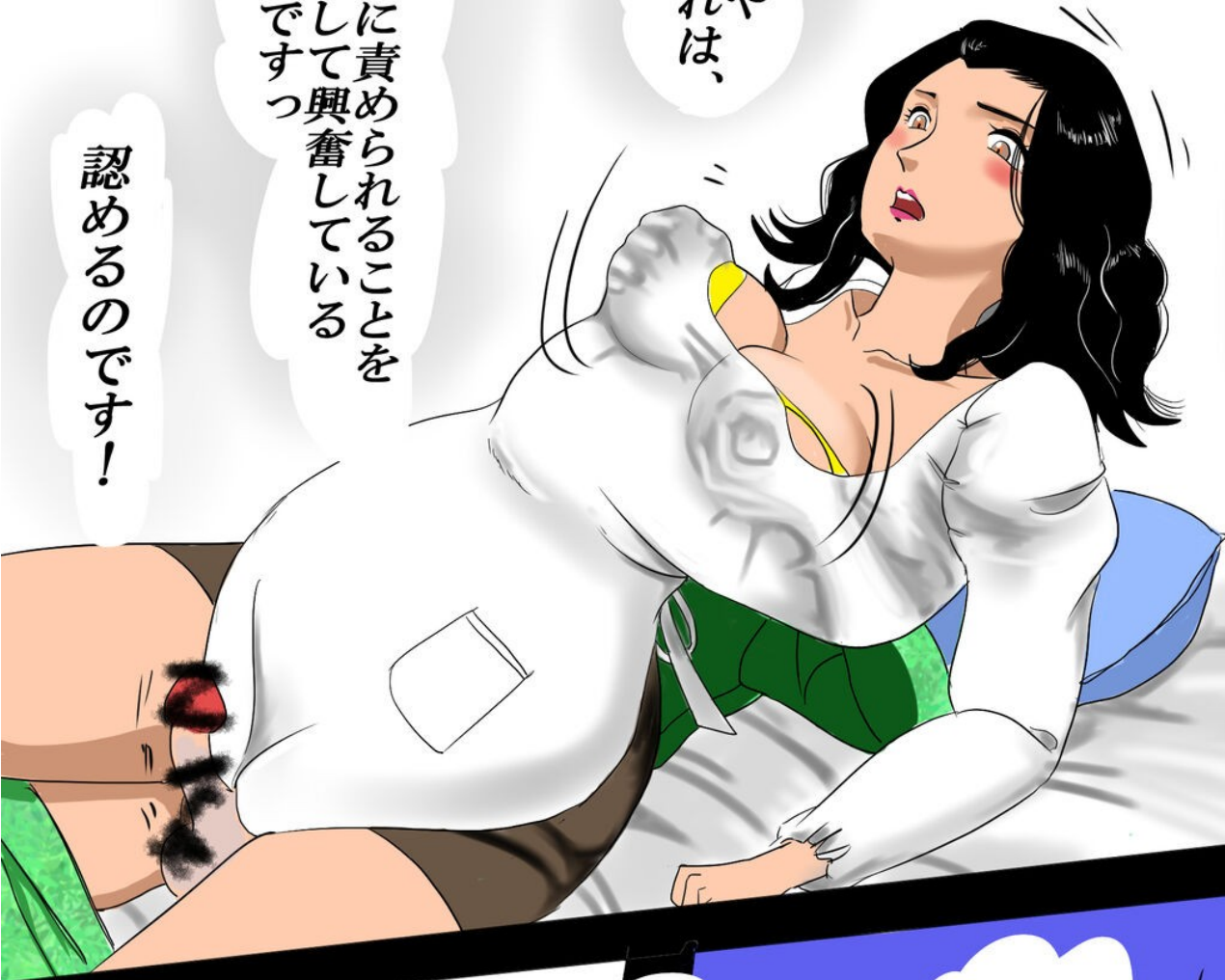


思ったとおりお母さんの乳首が勃起しています

こいやは、

ボクに責められることを想像して興奮している証拠です

認めるのです！



クチに出しておっしやってください

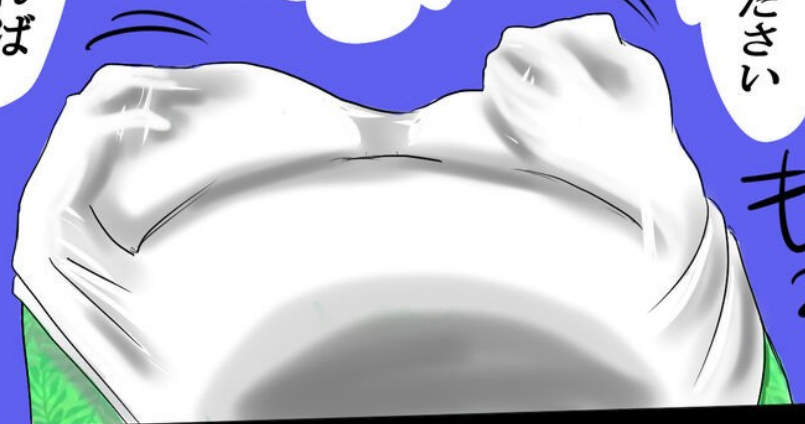
もみ

そんな卑猥なこと言えませぬ

もみ

言わなければ手を止めます

：ワ



もみ

グリ

ワタクシは



友文さんには
舐られるのに
を想像していま
興奮していま
すわ

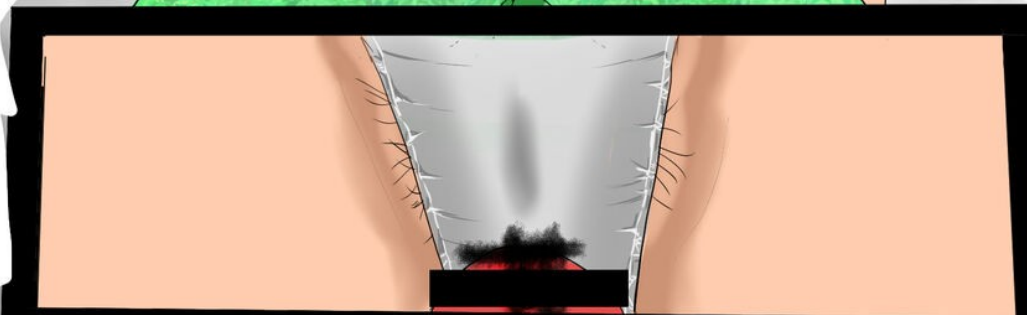
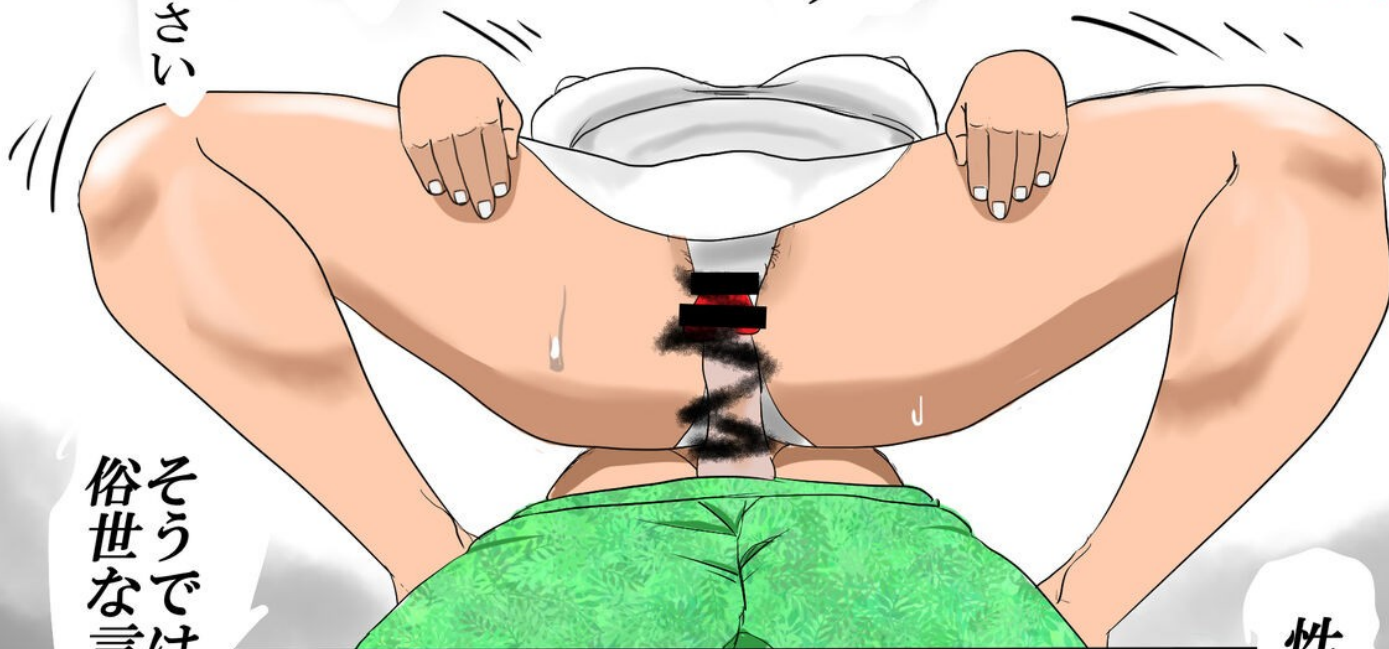
どの部分が
興奮して
いるのか
おっしゃって
ください

ワタクシの
お、女の部分が
興奮しています

部分ではあいま
すぎます、
ハッキリと部位を
おっしゃってください
お母さん

性器です

そうではありませ
ん俗世な言い方で、



ビクッ ぎゅっ

オオマン○よおー!
ワタクシのおマ○コが
欲しているのぉ!

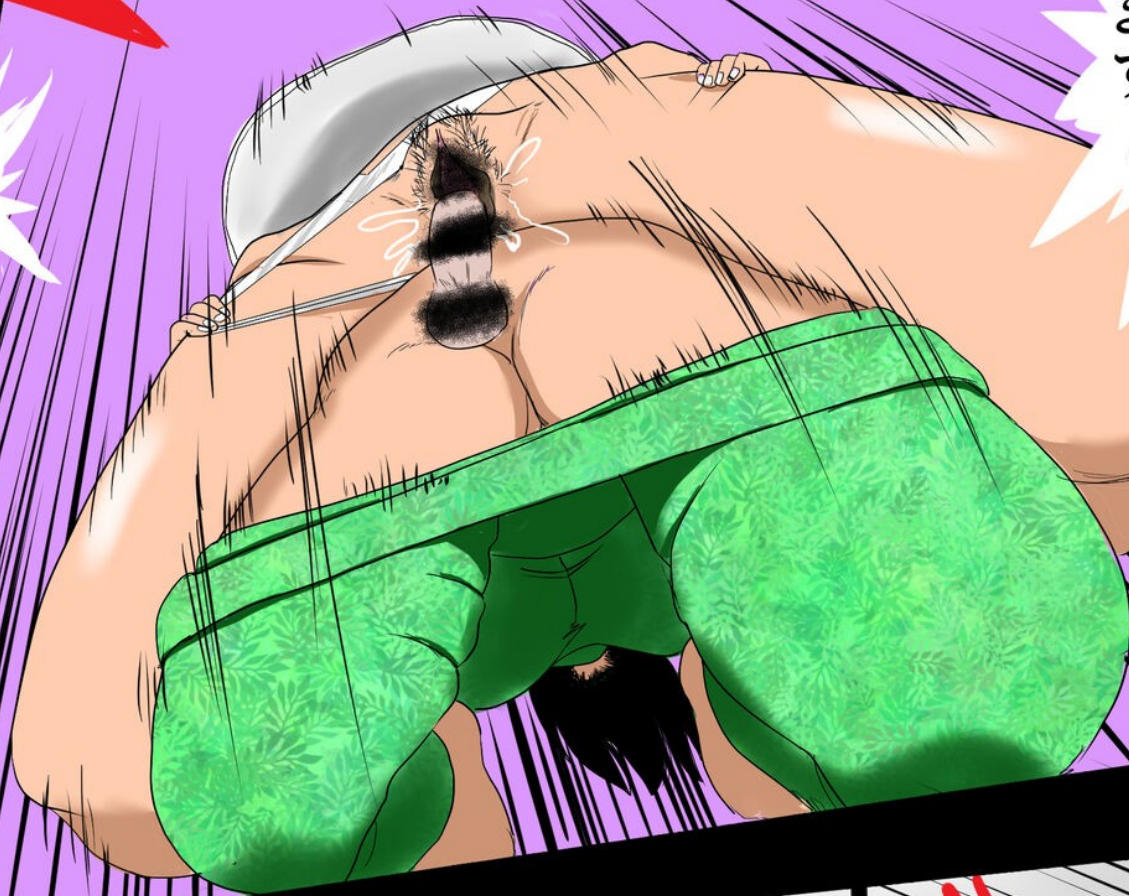
ボクの肉棒も
お母さんの
肉壺にがって
入りたがって
います、ズ、ズ、

ああ・・・お母さんの卑猥な言葉に
とてもゾクゾクしてしまいました

オエ

もうガマンできません！
つつこみます！

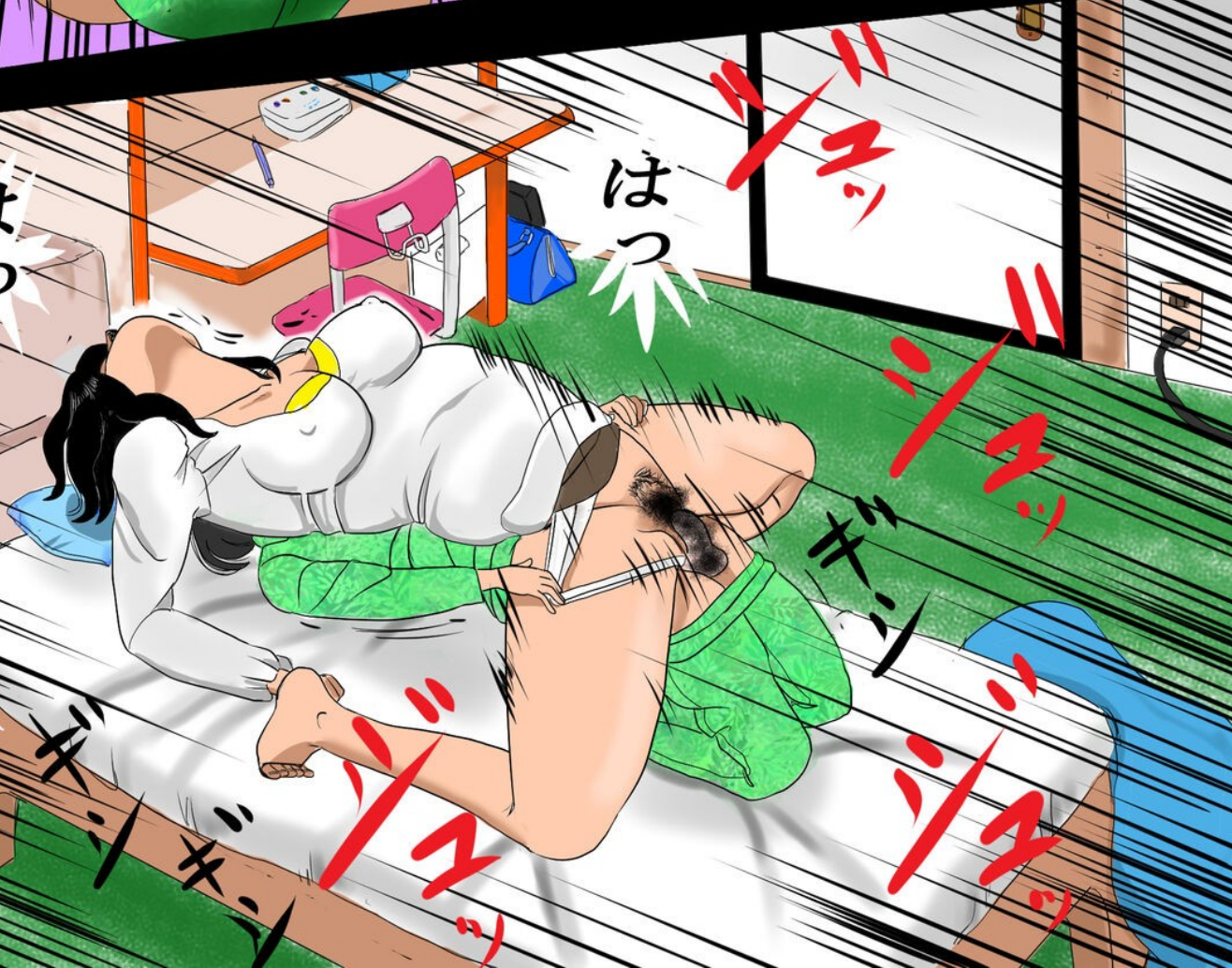
あああ！



はっ

はっ

はっ





れろ れろ れろ

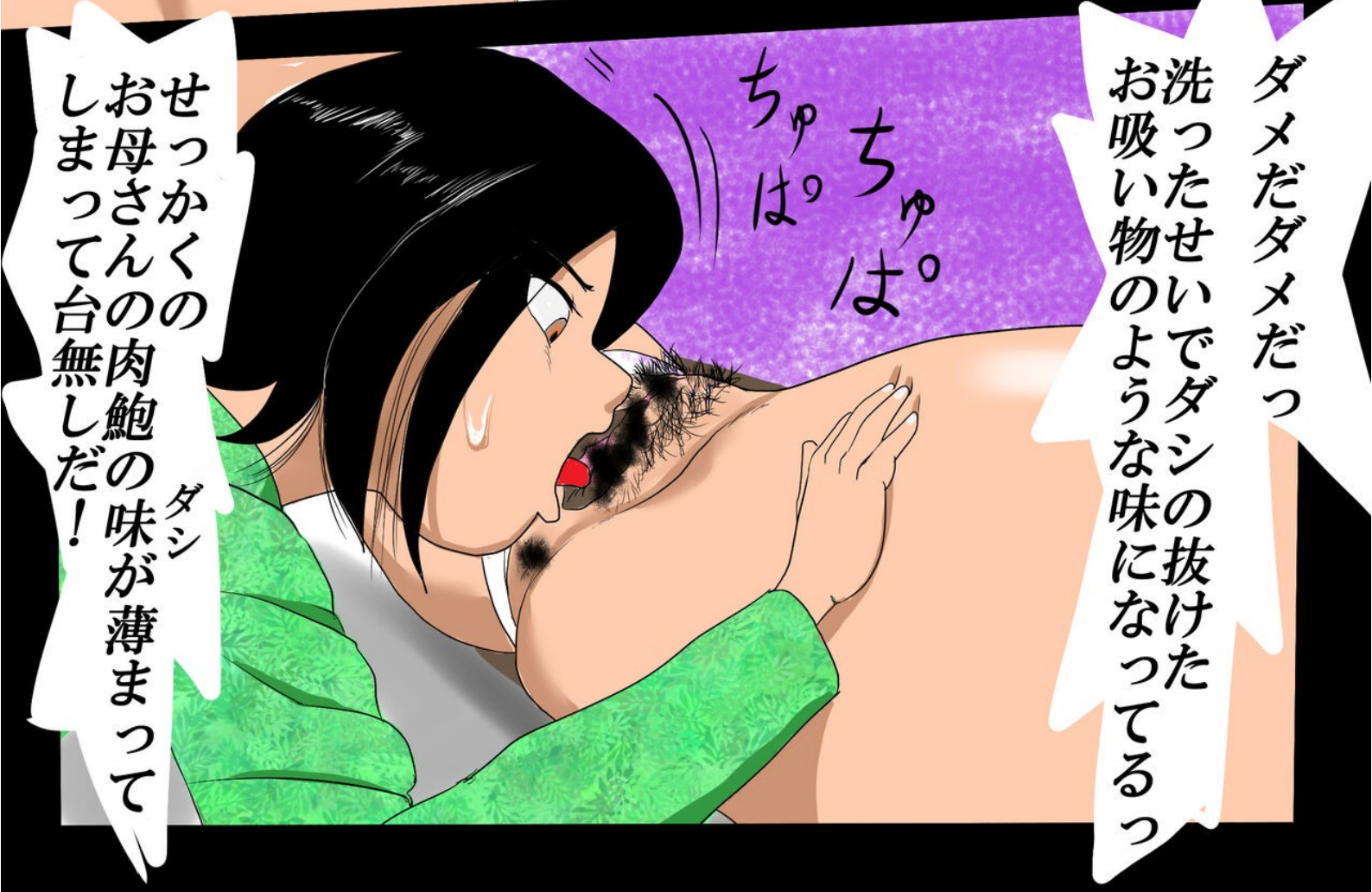
ダメだ!

じゅじゅ



ガハハッ

はち はち



ちゅ は。ちゅ は。

せつかくの肉鮑の味が薄まって
お母さんの肉鮑の味が薄まって
しまつて台無しだ!
ダシ

ダメだダメだっ
洗ったせいでダシの抜けた
お吸い物のような味になつてつ

もつと！

もつと
卑猥な液を出して
くださいっ

出さないとかボクの肉棒が
子宮まで届きませんよ！

あん、入れてえ
もつと奥までえ

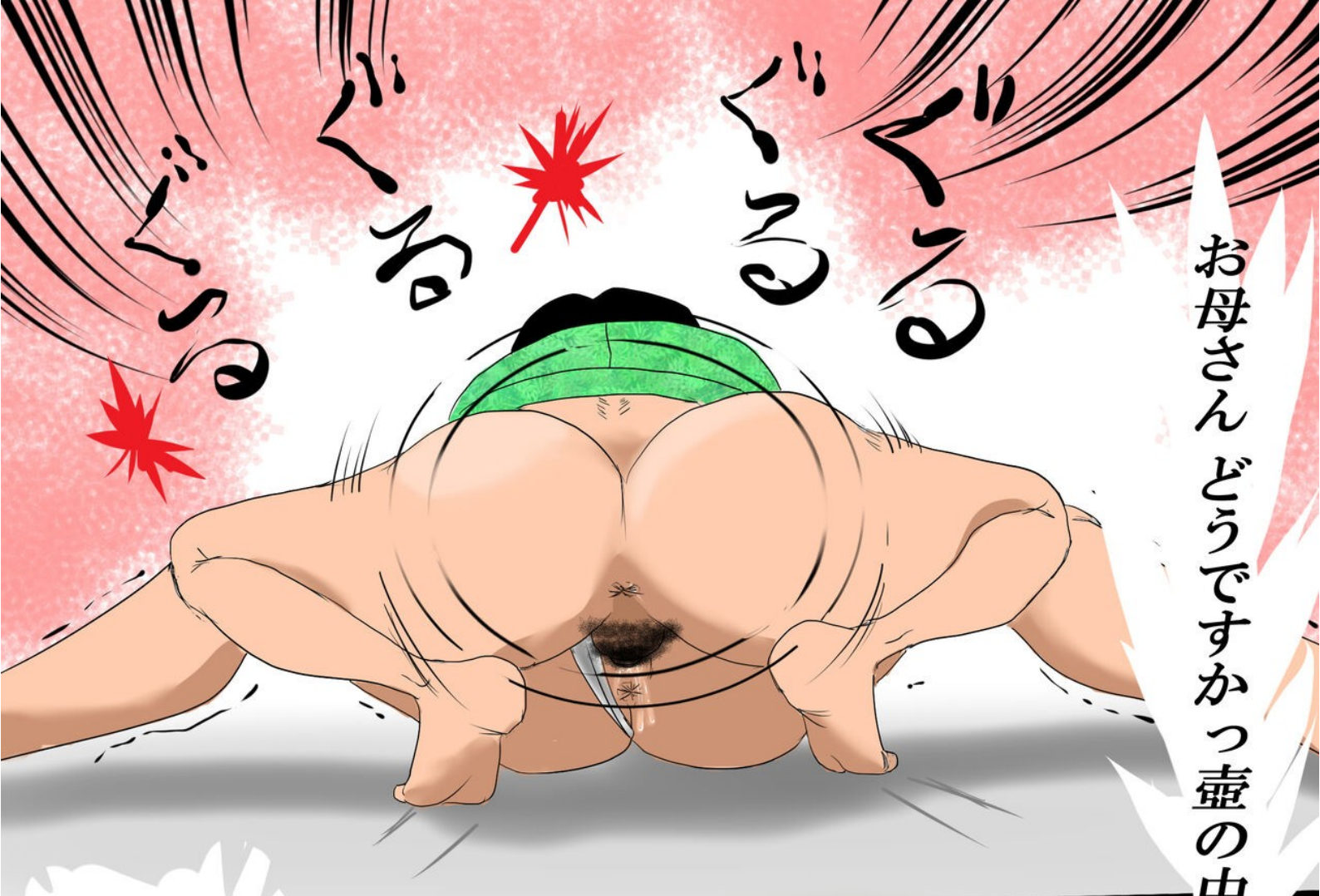
すっ
すっ
すっ

ならばもつと液をつ
お母さんのエロい液を
穴から出してっ

出すわー
出すわー

くちよ

くちよ



お母さん どうですか 壺の中でボクの竿が回ってますよっ

ひやああ
気持ちいいわよっ
気持ちいいわよっ
友文さんの竿!

あーん
びびい
い

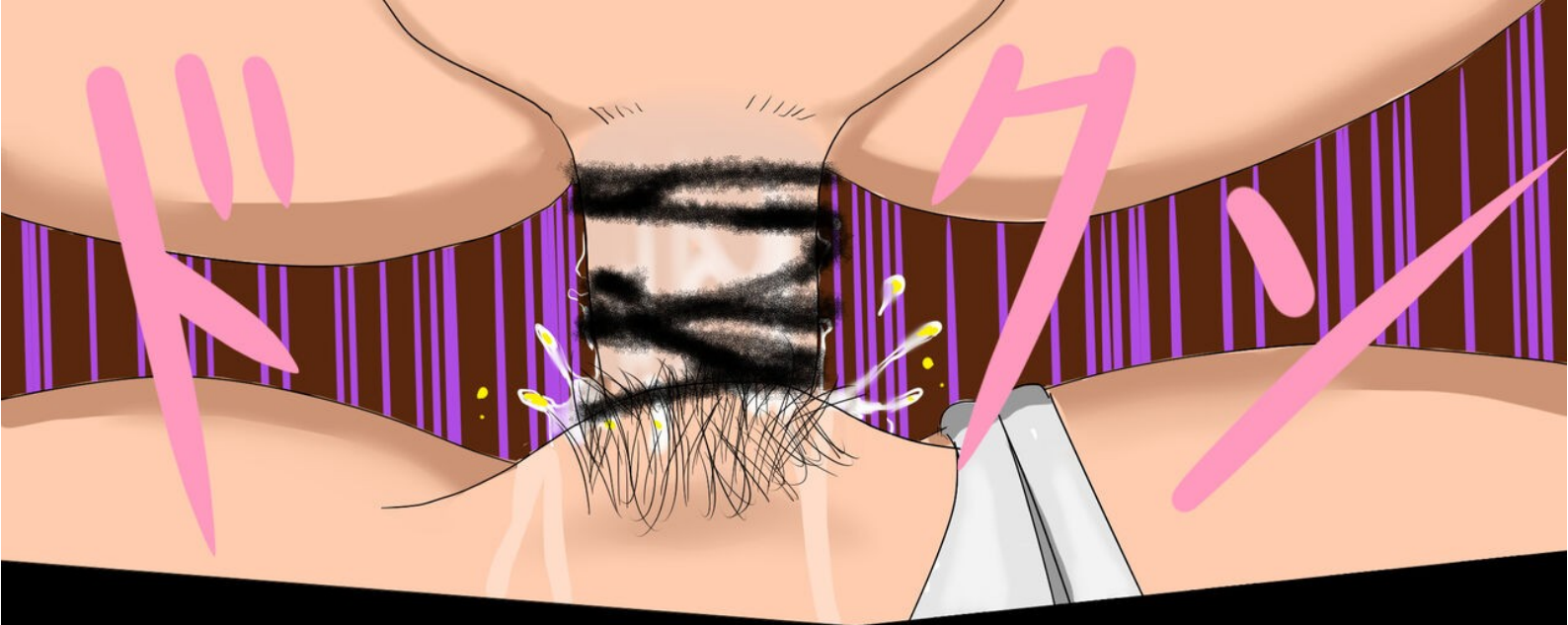


じゅほ

ああ！
もう射精しそうです
お母さん！

なか
膣はダメよお

外に、
外に出しなさいっ



もうなか膣はダメって
いったでしよう？

ごめんなさいお母さん、
お母さんのなか膣が気持ち
よかったの

抜けそうもないので
もう一回いいですか？

じゅるる

ぐくぐく



続きは朝ごはんの
あとですわ

